

第220回イタリア映画鑑賞会

入場無料

■日 時：2026年2月6日(金) 18:00 開場/18:30 開演 (20:45 頃終演予定)

■会 場：イタリア会館・福岡 アートスペース・ギャラリー「スパツィオ」

◇福岡市中央区今泉 1-18-24 季離宮〔中離宮 2 階〕

◇TEL 092-761-8570

※季離宮への入り口は 1 か所のみとなりますので、裏面記載の地図をご参照ください。

■入場料：入場無料／先着 50 名様

※事前申込は不要です。直接会場へお越しください。なお、定員(50 名)になり次第、締め切らせていただきます。

※やむを得ず、急遽上映作品の変更や鑑賞会を中止にする場合がございます。

第 220 回上映作品 追悼：クラウディア・カルディナーレ

『刑事 Un Maledetto imbroglio』

(1959 年 118 分 イタリア語/日本語字幕)

監	督／	ピエトロ・ジェルミ
脚	本／	ピエトロ・ジェルミ、アルフレード・ジャンネッティ、エンニオ・デ・コンチーニ
原	作／	カルロ・エミーリオ・ガッタ『メルラーナ街の混沌たる殺人事件』
撮	影／	レオニーダ・バルボーニ
音	楽／	カルロ・ルスティケッリ
主 題	歌／	アリダ・ケッリ「死ぬほど愛して」
出 演	／	ピエトロ・ジェルミ、クラウディア・カルディナーレ、フランコ・ファブリッツィ エレオノラ・ロッシ＝ドラゴ

2025 年 9 月 23 日、CC、クラウディア・カルディナーレさんが亡くなった。享年 87 歳。

1938 年 4 月 15 日、イタリア人の両親の元、フランス保護領時代のチェンジアに生まれ、母語はフランス語。イタリア語は 18 歳になるまで話すことはなかった。

1957 年、チェンジアの美人コンテストで優勝したことでローマの映画実験センターで演技を学び、1958 年『いつもの見知らぬ男たち』で映画デビュー。

BB (ブリジット・バルドー)、MM (マリリン・モンロー) らと並び CC の愛称で人気を誇った。

1966 年、映画プロデューサーのフランコ・クリスタルディと結婚、離婚。1975 年以来、映画監督のパスクァーレ・スキティエリと暮らしていた。ユネスコ親善大使にも就任し、教育を通じた女性の権利保護活動を進めていた。市井の幸薄い娘役を演じさせれば右に出るものはいないと私は思っている。

『刑事』(1959 年)、『若者のすべて』、『汚れなき抱擁』(1960 年)、『鞆を持った女』(1961 年)、『山猫』、『ブーベの恋人』、『8 1/2』(1963 年)、『熊座の淡き星影』(1965 年)、『プロフェッショナル』(1966 年)、『ウェスタン』(1968 年)、『家族の肖像』(1974 年)、『鉄人長官』(1977 年)他…。

『刑事』は、ローマで起きた殺人事件を捜査する警部の目を通して、市民の様々な人間模様を描き出す。

殺された家の女中アスティナを CC が演じ、主題歌「死ぬほど愛して」の曲と共に彼女が忘れられないラストシーンを追悼とさせていただきます。

(解説 湯越 勘一)

《 会場：イタリア会館・福岡 アートスペース・ギャラリー「スパツィオ」 》

【当日緊急連絡先：070-7890-2262】



《お問合せ先》 福岡日伊協会 事務局 渡・古賀
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前 1-3-6 西日本シティ銀行内
TEL: 092-476-2153 / FAX: 092-476-2634
E-mail: aigfukuoka2@galaxy.ocn.ne.jp